

第一生命グループがベネフィット・ワンに TOB—格付に影響なし

以下は、第一生命ホールディングス株式会社（証券コード：8750）が、株式会社ベネフィット・ワン（証券コード：2412）に対して、普通株式の公開買付けを実施することについての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

■見解

- (1) 第一生命ホールディングス（第一生命 HD）は、12月7日、企業向け総合福利厚生ソリューション提供事業を手掛けるベネフィット・ワン（ベネワン）に対し、各種前提条件の充足をもって24年1月中旬をめどに普通株式の公開買付けを実施すると発表した。ベネワンについては、すでに医療関係者向け専門サイトなどを運営するエムスリーが同社に対する公開買付けを発表しており、本件はこれに対抗する買付けとなる。第一生命 HD は、本件公開買付けでベネワン株式の約49%を取得した後、ベネワンの親会社であるパソナグループが保有する残りの約51%も取得し、最終的には完全子会社化を企図している。第一生命グループは、本件買収を通じて福利厚生を中心に企業向けサービスを拡充し、競争力の強化や顧客基盤の拡大を目指す。
- (2) 本件公開買付けから完全子会社化までにかかる一連の買収金額は総額で約2,900億円にのぼり、第一生命グループにとっては、ここ数年で手掛けてきた M&A のうち最も大きな買収額で、2015年の米プロテクトティブに次ぐ規模となる。買収に伴うのれんの発生などがグループ連結ベースの ESR を押し下げる可能性があるものの、23年9月末223%からみた低下幅は限定的なものにとどまると JCR はみている。第一生命グループの財務基盤などの状況を踏まえると、本件買収はグループ信用力の評価に影響しないと JCR は考える。
- (3) グループの持株会社である第一生命 HD の発行体格付は、グループ信用力から1ノッチ下としている。ダブルレバレッジ比率が高い水準で推移していることなどを勘案し、持株会社の構造劣後性を格付に反映している。本件公開買付けが成立し、完全子会社化が実現した場合、ダブルレバレッジ比率はさらに高まる方向となるが、持株会社の構造劣後性をすでにグループ信用力とのノッチ差に織り込んでいるため、追加的なノッチダウンは不要と JCR は考えている。

(担当) 杉浦 輝一・宮尾 知浩・松澤 弘太

【参考】

発行体：第一生命ホールディングス株式会社

長期発行体格付：AA- 見通し：安定的

発行体：第一生命保険株式会社

長期発行体格付：AA 見通し：安定的

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCR が、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCR は、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCR は、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCR は、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCR の格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCR の格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいております。JCR の格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCR が保有しています。JCR の格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCR に無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

■NRSRO 登録状況

JCR は、米国証券取引委員会の定める NRSRO (Nationally Recognized Statistical Rating Organization) の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL : 03-3544-7013 FAX : 03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者 金融庁長官(格付)第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル